

(施設外就労の目的)

- ・ 一般就労に近い形での働く場を提供し、利用者の能力、意欲の向上、賃金向上をめざす。
- ・ 地元企業と協力することによって、企業の障がい者雇用に対する理解を深めて頂く。
- ・ 人材不足が課題となっている地元企業と協力して、障がい者の対応できる仕事を切り出して、施設外就労によって企業内の働く場づくりを行う。

(施設外就労の様子)



(施設外就労の内容)

日用雑貨の形成、検品、梱包作業など

(施設外就労先企業のコメント)

- ・ 様々な障害をお持ちの方の作業の様子を間近で見ることによって、今後の障害者雇用のための一つの水準となっている。
- ・ 自社の仕事内容を見直し、障害者の方への仕事の振り方や仕事の切り出し方の目安になっている。